

## 手彫12銭（西回り便）

川原 啓一郎

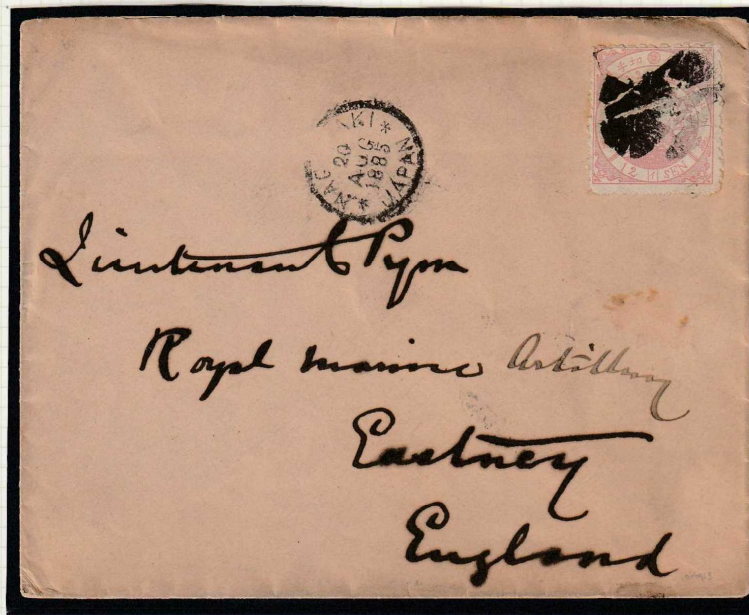
手彫鳥12銭貼りに長崎小型20ミリ印とイニシアル印が押された香港経由の英国宛外信エンタイヤである。

この時期の英国宛料金は、書状が15グラム毎に12銭であることから適正1枚貼りとなった。

「外信印ハンドブック」によると、証示印のこの長崎小型20ミリ印は1883年から1889年初期まで、また抹消印4Aタイプのイニシアル印は1884年5月から1885年8月まで見られるとある。イニシアルのNは鏡字にどのタイプも彫られている。

宛先は英国海軍の拠点となっていたポーツマスの王立海兵隊（砲兵隊）に所属している者となっている。

長崎 1885/8/20 → 香港 1885/8/24 → ポーツマス 1885/10/5



裏面コピー